

Capo. 5

(Dm)

遠い水の記憶

Am G Am G Am

Am 遠い記憶 G その頃には

Am 誰もいかない G 彷徨うようにいたすら Am

Am 晴れた海から G やっと着いた C F

Am 夕暮れ直近の G シキ割の水に Am G

C 冷たく心地よ.. Fm 刺激が G ノドを伝わり

C 生きている喜びを F 感じさせてくれる G C

1-3.2

斜面に張った布のテント

引き寄せるキスリングが濡れていた

明日のことは何とかなるさ

次の水場をいたすら求めて

真黒の夜空はとて怖かったけれど

仲間もいた若かったあの頃には度々ない

忘れていた素朴な遠い水の記憶に

大切なあの頃を思い出させてくれる